

光と活力に満ちあふれる日吉

～ 一つひとつの活動が光り、大きな活力に発展するまち ～

わたしたちが 目指すまち

- ・みんな元気で笑顔であいさつするまち
- ・ひろめよう笑顔たやさず明るいまち
- ・新しいとなつかしさがつながるまち
- ・みんなでたすけあい災害をのりきるまち
- ・住んでよかったと思えるまち
- ・みんなが健康を大事にするまち

【地区の概況】

日吉地区は、区の北東部に位置し、川崎市と隣接しています。地区内に大学のキャンパスがあります。東急東横線・東急新横浜線、市営地下鉄グリーンラインの日吉駅、日吉本町駅があります。地区内では共同住宅に住む人が戸建てに住む人よりも多いです。

【人口の特徴】

| | 世帯数 | 総人口 | 0～14歳 | 15～64歳 | 65歳以上 |
|-----------|-----------|----------|------------------|------------------|------------------|
| R 6 年 9 月 | 39,898 世帯 | 78,665 人 | 10,036 人 (12.8%) | 53,562 人 (68.1%) | 15,067 人 (19.2%) |
| H31 年 9 月 | 37,036 世帯 | 73,834 人 | 9,154 人 (12.4%) | 50,297 人 (68.1%) | 14,383 人 (19.5%) |

4 期計画の振り返り

◆ 今までの取組

コロナ禍で活動の制限が余儀なくされる中、何が出来るか、どう活動したらよいかを考え、「地域のつながり作り」のための新たな取り組みとして、

- ・web会議やオンライン発信による福祉講座の開催、ホームページの開設等 ICTを活用した情報発信を行いました
- ・地域の団体の活動を応援する新たな助成金制度を設立し、多くの団体の新たな活動の立ち上げや継続の一助としました
- ・日吉の福祉を地域の方々に知ってもらうことを目的に、地域にある福祉施設を歩いて回る「ふくふくスタンプラリー」を開催し多くの参加をいただきました

また、地域の新たなつながりづくりを進めながら 4 期の後半からはコロナ禍で制限・中断されていた活動も少しずつ再開され、地域の各団体とも連携・協力しながら広く活動しています

◆ 地域の現状と課題

- ・多世代交流の場の充実、活動の担い手の不足、高齢者の見守りの重要性、だれでも気軽に足を運べる居場所づくり（高齢者、子ども、働いている人等）が上げられます
- ・地域での活動の情報がより多くの人のもとに届くための情報発信の工夫や、福祉に触れることが出来る、参加できる機会や場所（イベント）を充実させることが必要です

5期計画 6地区地域ケア委員会ごとの目標と具体的な取組

日吉地区
く共通テーマ
く地域のつながりづくりを充実させる

| | |
|---------------------|---|
| <p>日吉町</p> | <p>『様々な世代が交流する場の充実、顔の見える関係づくりの推進』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の強化（インターネット等様々な媒体の活用・関係機関との連携） ・「なかよし」や「ひよっし」日吉ITサロン等、地域の子どもの含めた多世代が参画できる交流の場を充実させる ・地域の子どもと交流することにより、周囲の大人も地域の活動に興味をもてるようなつながりづくりを考える |
| <p>日吉宮前</p> | <p>『情報によってつながる地域づくり』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会、各種団体の具体的な活動の発信（イベントや興味のある取組等）から地域を知ってもらうきっかけづくりをする ・地域の情報に接する機会を増やす（時間やタイミングで効果的な発信方法を考える） |
| <p>箕輪</p> | <p>『みのわの輪でつくるつながりづくり』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなの輪が広がる行事、居場所、見守りを続ける ・子育ての応援をする（ひだまりサロン、waiwai みんなの箕輪クラブ等） ・災害時要援護者の把握を丁寧に行い、日常の関係づくりから発災時にも支援の輪をつなげる |
| <p>日吉本町東</p> | <p>『広げよう！！支え合おう！！地域の輪』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃から災害時の安否確認の方法を地域で共有し、自治会・町内会の防災訓練等で実践していく（災害時安否確認のタオル訓練の継続・拡大・充実等） ・「なごみの会」、「幸齢者の集い」、「コンフォールサロン」等高齢者支援の充実 ・「ほんちよ」、「赤ちゃん会」等の子育て世代の集いの場の支援と、地域の小中学校との交流 |
| <p>日吉本町西</p> | <p>『いきいきとみんなで住みたいまちづくり』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のつどいの場のより広い周知と継続 ・地域の子どもたちの安全と安心のための環境づくり ・多世代が交流できる場の構築と取組 ・災害時の要援護者支援体制の拡充 |
| <p>下田</p> | <p>『みんなが下田のサポーター ～地域の絆で助け合えるまち～』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下田に暮らす一人ひとりが地域のイベントや健康づくりの場を楽しみながら参加するための工夫をする ・若い力が活躍できる地域づくりに取り組む |

6地区の取組を広く普及啓発します

高齢者
障害児者
子育て
ボランティア
災害時
要援護者

全体での取組



ICTを活用した情報発信



地域の活動を応援する助成金制度の充実



地域福祉の周知のため誰もが活動に参加できるイベントの開催

計画の振り返り方法

6地区のケア委員会の他、自治会町内会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等の関係者で構成する日吉地区「ひっとプラン港北」推進委員会を開催し、計画全体の振り返りを行います。

活動に関する問合せ

- ◆ 日吉本町地域ケアプラザ
TEL.045-566-0360 FAX.045-566-0362
- ◆ 下田地域ケアプラザ
TEL.045-563-9081 FAX.045-563-9083



「ひっとプラン港北」に関する問合せ

- ◆ 港北区役所福祉保健課事業企画担当
TEL.045-540-2360 FAX.045-540-2368
- ◆ 港北区社会福祉協議会
TEL.045-547-2324 FAX.045-531-9561